

連載第7回 横浜市議員 たけのうち猛 市民とともに

横浜市自転車総合計画を策定中

自転車も歩行者も安全な街へ



横浜市議員 たけのうち猛

〈プロフィール〉

昭和49年、大分県大分市生まれ。米国・ワイオミング大学大学院・公共政策学修士課程終了。金沢区在住。平成27年4月、横浜市議員に初当選。公明党公認。建築・都市整備・道路委員会。減災対策推進特別委員会。

〈ご相談・ご連絡先〉

公明党金沢支部事務所：金沢区富岡西3-38-1-101 TEL：080-9804-9782 FAX：045-345-4345 info@takenouchi-takeshi.com http://www.takenouchi-takeshi.com/

今回は自転車問題について考えます。金沢区内でもあらゆる年代の皆様が利用されています。それだけに近年は自転車をめぐるトラブルも増えており、昨年6月には道路交通法が改正され、自転車の取締りが強化されました。

Q・法改正の効果から「自転車も歩行者も安全な街へ」

果はどうでしょうか。A. 少しでも安全な街へ、上をスピードを出して走ってこられるので怖い」と、更なる取締りの強化を求める声も聞かれます。また「駅前の一時的利用の駐輪場が少なくて困っている」というお話もありました。

Q・切実な声ですね。

A. そこで私も昨年は他都市の視察にも伺いましたが、横浜市として自転車総合計画の策定を進めているところでは、①まもる：ルールの整理、学ぶ機会の確保など、啓発を促進

②はしる：安全・快適な通行空間の確保、整備③とめる：買い物利用などの駐輪環境の整備④いかす：地域に合わせた利用の適正化など4つのテーマで総合的な対策を検討していきます。例えば自転車道路の整備について、これまで地域間をつなぐ広域的なネットワークを中心に整備を進めてきましたが、今後は駅周辺など自転車が集まる場所の整備を重点的に行うことを考えています。計画の素案の詳細については横浜市のHPをご覧ください。3月4日まで皆様からのご意見(パブリックコメント)、計画の愛称を募集中です。